

# 太陽光発電技術研究組合（略称：PVTEC）の概要

設立年月日：平成2年11月14日

理事長：森本 弘（シャープ株式会社エネルギーシステムソリューション事業本部 技監）

組合員：（46法人 内1国研 2団体 1地方自治体）

旭硝子(株)、英弘精機(株)、エスベック(株)、FWAVE(株)、オーナンバ(株)、(株)カネカ、菊水電子工業(株)、京セラ(株)、(株)ケミックス、コマツNTC(株)、佐賀県、国立研究開発法人産業技術総合研究所、サンケン電気(株)、シャープ(株)、昭栄化学工業(株)、(株)新日本科学製作所、積水化学工業(株)、第一電機(株)、ダイキン工業(株)、大日本印刷(株)、田中貴金属工業(株)、田淵電機(株)、長州産業(株)、TDK(株)、帝人フィルムソリューション(株)、テフラインランド ジャパン(株)、デュボン・スペシャルティ・プロダクツ(株)、(一財)電気安全環境研究所、(一財)電力中央研究所、東洋アルミニウム(株)、東洋紡績(株)、東レ(株)、(株)戸上電機製作所、日東電工(株)、日本板硝子(株)、日本カーネルシステム(株)、日本ケミコン(株)、(一社)日本PVプランナー協会、パナソニック(株)、ポニー電機(株)、みずほ情報総研(株)、三井化学(株)、三井・デュボンポリケミカル(株)、(株)横浜環境デザイン、(株)LIXIL、(株)りょうしんメンテナンスサービス

事業費：平成28年度2.9億円

事業の概要：太陽光発電に関する研究開発

## ○組合設立の目的

組合員各社の研究開発能力を結集し、さらに大学等、産官学の協力のもとで、太陽光発電に関する研究開発を共同で実施し、日本の太陽光発電産業の発展に貢献する。

## ○実用化の方向性

本研究組合を通して、国際競争力のある強力な研究開発体制を構築し、研究開発を行う。

太陽光発電システムの高性能・高信頼性化技術や健全性維持、標準化等の推進に関する共通課題を効率的かつ迅速に解決することにより、日本の太陽光発電関連産業の発展に貢献する。

## ○事業化の目途の時期

太陽光発電システムの大量普及拡大のロードマップ(NEDO PV Challenges)に沿って、順次事業化を推進する。

- ・太陽光発電システム効率向上
- ・維持管理技術開発の推進
- ・国際標準化活動の推進
- ・日本の太陽光発電関連産業の発展に貢献

### NEDO共同研究事業

- 次世代長寿命・高効率パワーコンディショナの開発
- 次世代長寿命・高効率ACモジュールの開発
- On-Siteでのリユースモジュール分別技術の開発

### METI委託事業

- 建築物一体型太陽光発電（BIPV）モジュールの国際標準化

### 自主事業他

- 薄膜太陽電池に関する共同研究(AIST)
- 屋外環境下におけるI-V測定方法の標準化検討会
- PV100年システムに向けた検討会
- 戦略企画部会
  - ・屋外試験環境分科会
  - ・応カシミュレーション分科会
  - ・フレキシブルPV分科会
- 技術交流会

PVTEC組合員

大学、国内外PV関連企業等

NEDO



太陽光発電技術研究組合

**次世代長寿命・高効率  
パワーコンディショナの開発**

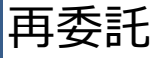
次世代PCS開発コンソーシアム運営委員会  
委員長：田淵電機(株)

機器開発：  
田淵電機(株)  
部品開発：  
第一電機(株)  
TDK(株)  
日本ケミコン(株)

**次世代長寿命・高効率  
ACモジュールの開発**

次世代ACM開発コンソーシアム運営委員会  
委員長：ポニー電機(株)

回路開発：  
ポニー電機(株)  
実装・素子開発：  
サンケン電気(株)



長岡技術科学大学  
マイクロインバータの  
基盤技術開発

METI



太陽光発電技術研究組合

**建築物一体型太陽光発電  
モジュールに関する国際標準化**

BIPV国際標準化運営委員会  
委員長：近藤 道雄 (AIST)  
BIPV国際標準化委員会  
委員長：(株)カネカ

委員：旭硝子(株)、FWAVE(株)、京セラ(株)  
(株)ケミトックス、シャープ(株)、デュポン・スペシャル  
ティ・プロダクツ、東レ(株)、日東電工(株)、  
日本板硝子(株)、パナソニック(株)、  
みずほ情報総研(株)、三井化学(株)  
三井・デュポンポリケミカル(株)、(株)LIXIL



外部委員：板硝子協会、清水建設(株)  
(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構  
大成建設(株)、(一社)太陽光発電協会  
(一社)日本電機工業会、(株)日本設計

NEDO



太陽光発電技術研究組合

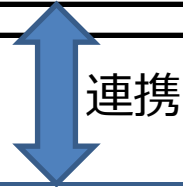
### On-Siteでのリユースモジュール分別技術の開発

・分別技術の開発：(株)ケミトックス

- ・簡便な電気安全性判定方法の開発
- ・迅速な分別判断ツールの開発

リユースモジュール分別方法検討委員会  
委員長：(株)ケミトックス

委員：菊水電子工業(株)、ダイキン工業(株)、みずほ情報総研(株)、(一財)電気安全環境研究所



(一社)日本リユース機構

### 薄膜太陽電池に関する共同研究

(国研) 産業技術総合研究所



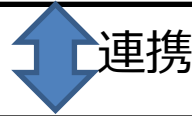
太陽光発電技術研究組合

太陽光発電技術研究組合

### 屋外環境下におけるIV測定方法 標準化検討会

PL：太和田 善久（理事）

参加：英弘精機(株)、オーナンバ(株)、菊水電子工業(株)、(株)ケミトックス、大日本印刷(株)、デュポン・スペシャルティ・プロダクツ(株)、(一財)電気安全環境研究所、テュフラインランドジャパン(株)、(株)戸上電機製作所、日本カーネルシステム(株)、田淵電機(株)



(一社)太陽光発電教会、(NPO)太陽光発電所ネットワーク、(一社)日本電機工業会、VDEグローバルサービスジャパン(株)